

2021年12月1日  
現勢2699名  
1月当初比-21名

# 住 小平東村山

ホームページアドレス <https://www.dokenkodahiga.jp/>

発行所  
東京土建一般労働組合  
小平東村山支部  
小平市仲町381番地  
電話 042-342-2846  
FAX 042-342-2848  
発行人 川口 直明

～ 第44回住宅デーを小平・東村山市内で開催 ～

# 住まいの相談は東京土建へ



住宅相談に対応する岡田さん(右)と前川さん(中) - 小平会場

【近藤祐樹・教宣担当書記】  
11月7日(日)小平市福祉会館前広場にて、住宅デー(小平会場)を開催しました。  
例年であれば地域分会ごと複数の会場で開催している住宅デーですが、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中での開催ということで、小平市・東村山市それぞれ1会場ずつの開催となりました。  
感染症対策ということから選抜された組合員さんによる包丁研ぎと、支

部住宅センターの会員による、住宅相談の2つのみとなりました。  
小平会場では住宅相談の件数が1日で12件と、通常に比べて倍以上の件数となり住宅センターから参加した岡田さん(一

幕もありました。  
谷口副委員長(一ツ橋)が急遽対応するという一



包丁研ぎの様子 - 小平会場

## 福祉会館前広場で開催 小平会場

【南・大工・黒田順通信員】  
11月7日(日)10時から東村山地域全分会の合同住宅デーが開催されました。場所は東村山駅から東に徒歩1分のホットモット協駐車場。  
開始直前にいきなり包丁研ぎの予約がなかった。この日研いだ包丁は23丁と少なめでしたが、ズ

な」と受付、「あれ？研ぎ代は元々タダでしょ、カンパだからいいじゃん」と取り巻き。「あ！そっか」：で始まった住宅デーですが、住宅相談と予約の包丁研ぎだけので、会場内にお客さんはまばらです。  
この日研いだ包丁は23丁と少なめでしたが、ズ

額の内訳は四七〇〇円でした。  
なお、この日のカンパ

11月7日(日)小平市・東村山市内で住宅デーを開催しました。新型コロナウイルスの感染爆発もあり、気が抜けない中での開催ということ、各会場とも住宅相談・包丁研ぎのみの開催でしたが、小平会場では12件の住宅相談を獲得するなど、地域住民のニーズに応えた住宅デーとなりました。

## 東村山会場

## ほとんどもっと前で開催



包丁研ぎの様子 - 東村山会場



住宅相談の様子 - 東村山会場

住宅デーの基礎データ	
【小平会場】	【東村山会場】
包丁研ぎ...38本	包丁研ぎ...23本
住宅相談...12件	住宅相談...5件
カンパ...6335円	カンパ...4700円

※寄せられたカンパは小平市・東村山市の社会福祉協議会へ寄付をします。

### 支部事務所の休業日程について

年末年始休業のため、支部事務所を閉鎖します。また年末は、会議・大掃除等で年末は事務手続き等が困難な日程もありますので、ご注意下さい。

- ・年末年始休業...12月29日(水)～1月4日(火)
- ・書記局会議...12月28日(火)終日事務所閉鎖
- ・年末大掃除...12月27日(月)

## 用水路

最近コロナ感染者数が劇的に減少し、国も医療関係者も安堵した様子だが、一部でクラスターが発生し感染者増加の心配も有ります。①換気の悪い密閉空間で②多くの人が密集し③近距離での会話や発声の原因とか▼機械換気は1人に30㎡/Hの外気量、無窓居室で1㎡当たり2㎡/H以上とするとか国交省基準で規定されている。家庭用レンジフードは約300㎡/H(強運転)の換気量で10人分となり、8畳間で約10回/Hの換気回数になります。浴室は親子扇で約120㎡/Hで10回/Hの換気、外気が循環する流れを作り0.5回/Hの換気回数を確保します(病院等で2.5回/Hです)▼連続換気で室内温度が大きく変化し空調機に負荷がかかり、省エネの面で問題が有ります。300㎡/Hで1.5kw W/Hロス(温度差15度)空調換気扇を設置(交換効率約70%)する事や、換気扇のCO2センサーによる間欠運転・強弱運転が対策です▼皆さんもお出かけの際は十分な換気設備の有る空間でマスクをしてお過ごしください。(伊)

# 「家でも楽しく」をテーマに クラフトペーパー小物入れ教室を開催



家族連れで参加する会員の方も

【奥田八志・主婦の会担当書記】  
コロナ禍で集まる取り組みが出来ませんでした。主婦の会では、家で楽しめる工作をテーマにイベントを企画として、十一月六日に、27人の参加で「クラフトペーパー小物入れ工作教室」を開催しました。

クラフトペーパー小物入れ工作教室とは、100円ショップで売っているクラフトテープを材料に、テープを編み込みながら作成する小物入れで、底から作成していきます。今回は丸型の小物入れに挑戦しました。

親子で参加された方など、皆さん夢中で小物入れをつくられました。参加者からは「難しかったけど、だんだん形になってきたので良かった」と喜ばれました。

## 主婦の会

も楽しめる工作をテーマにイベントを企画として、十一月六日に、27人の参加で「クラフトペーパー小物入れ工作教室」を開催しました。

## 青年部

# 2年ぶりのイベントを開催 立川タチヒビイチでBBQ



初参加者3名含め16名が参加した。

【須賀哲也・青年部担当書記】  
青年部は11月14日(日)に、立川のタチヒビイチで青年部新入部員歓迎会BBQを開催しました。この間、コロナ禍でイベントの開催が一切できておらず、支部青年部イベントとしては、二〇一九年以来、実に2年ぶりのイベント開催となりました。

参加した役員からは「こういうイベントをやりたいです！」と喜びの声が上がり、イベントを企画運営する楽しさを学びました。初参加者3名を含む16名の参加で大いに盛り上がり、全員でイベントが開催出来た喜びとお肉を噛み締めました。

今後継続的に青年部らしいイベントに取り組み、若手発掘の最前線として、支部を盛り上げていきたいと思っております。

# 「支援の輪を広げたい」

## フードバンクを定例開催

一ツ橋・電工  
山内勝行通信員



小平市中央公園で毎月開催

現在、個人的に活動していることを記事にさせていただきます。

今、小平市で「こいだいら学生支援プロジェクト（以降、学生支援）」というフードバンクを開催しています。

フードバンクとはご家庭で賞味期限が迫っている食品や、消費しきれない食品等を譲り受けて、食事に困っている方々にお分けする橋渡しをすることです。

今年の2月から始めた活動で、月一回の定例開催で現在までに八回開催させてもらっています。

開催当初は学生支援の認知度も全くなく、利用される方も20人程度でしたが、現在は約50人の



毎月第二日曜

方々に利用していただいています。

利用される方は様々で、バイト先がコロナの影響で休業した学生さん、一人親家庭になり正規雇用を探しているがコロナの影響でより厳しくなった方々で、今日の食べ物にも困っていらっしゃる方々がいらっしやいます。今までは、テレビの世界の話だと思っていたのですが、この活動を通して改めてコロナの影響の深刻さを実感しています。

利用された学生さんの中にはサークルの仲間や教えたり、学校で学生支援を始めて下さる方もいらっしやいます。学生の方で都合がつかず、ポスターやチラシを見て、ボランティア参加してくれる地元の方もいらっしやいます。

学生支援は、お申し込み、食品や生活必需品等の寄付については、開催当日も受付しておりますので、よろしくお願い致します。

## 石綿含有建材調査者講習開催のお知らせ

二〇二二年四月から請負代金一〇〇万円以上の改修工事、80㎡以上の解体工事の施工前に、石綿（アスベスト）使用に関する事前調査の結果を所轄の労働基準監督署へ報告する義務が建設業者に課せられます。

- 【日程】  
二〇二二年  
一月六・七日(木・金)  
三月七・八日(月・火)
- 【会場】  
全建総連会館  
(新宿区高田馬場)
- 【受講料】  
五〇五〇〇円
- 【申込】  
支部事務所まで、受講資格や必要書類等についても支部事務所までお問合せ下さい。

## 新春お年玉 キャンペーン

支部のLINEアカウント取得にともない、ニンテンドースイッチやルンバ等、豪華賞品が30名に当たるキャンペーンを開催中です。

支部のラインアカウントを友達登録し、①氏名②所属③連絡先の3つを送信するだけで簡単に応募ができます。応募締め切りは2021年12月31日、大勢の方の応募をお待ちしております。

ご不明点などは支部事務所までお問合せ下さい。



↑↑↑  
スキャンして  
友達追加を!